

## TTC スペクトル管理 SWG 寄書

日付 :2007年 1月 19日

提出元 :ソフトバンク BB 株式会社

題名 :RT き線点配下のメタル回線を利用した DSL サービスにおける換算線路長の考え方

## 1. はじめに

当社前回寄書(SMS-38-SBB-01)において、RT き線点配下のメタル回線を利用した DSL サービスにて利用可能な PSD マスクについて確認を行った。本寄書は、この形態での換算線路長の考え方について、確認するものである。

## 2. RT き線点配下のメタル回線における換算線路長について

前回会合にて、RT き線点配下のメタル回線を利用した DSL システムは、FTTR 参照システムの PSD マスク規定を満たしていれば導入可能との合意を得たが、この場合、PSD マスクを決定するのに、必要となる、換算線路長は以下の 2 種類となる。

- (1) TU-O～TU-R 間の換算線路長 ( $dr_i$ ) (上り PSD マスク:参照 FTTR-PSD( $us-dr_i$ ) 決定時に使用)
- (2) 収容局～TU-O 間の換算線路長 ( $r_i$ ) (下り PSD マスク:参照 FTTR-PSD( $ds-r_i$ ) 決定時に使用)

このうち、(2) 収容局～TU-O 間の換算線路長 ( $r_i$ ) について、以下に考察する。

## 3. 収容局～TU-O 間の換算線路長について

RT き線点配下の DSL システムにおける、「収容局～TU-O 間の換算線路長」について、以下の 2通りが想定できる。

- (1) 残置メタル回線と、RT き線点配下のメタル回線が同一ケーブル内に收容される場合

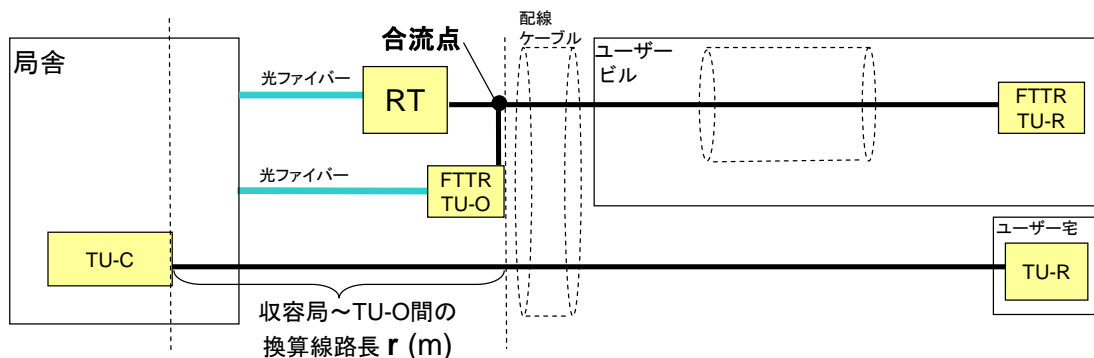


図 1 残置メタル回線と、RT き線点配下のメタル回線が同一ケーブル内に收容される場合

この場合、収容局～TU-O 間の換算線路長は、TU-C ～TU-O 設置場所(合流点)間のメタル回線の換算線路長を用いる。

(2) 残置メタル回線が存在しない場合

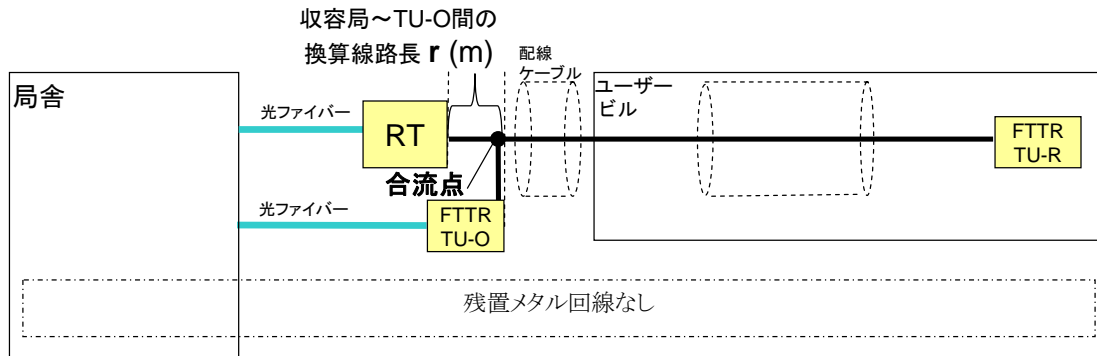


図 2 残置メタル回線が存在しない場合

この場合、収容局～TU-O 間の換算線路長が運用上導き出せない。また、FTTRシステムから局設置システムへの干渉は発生しない。よって、RT 局を収容局とみなし、収容局～TU-O 間の換算線路長は、RT 局から TU-O 設置場所(合流点)間のメタル回線の換算線路長を用いることが可能である。

以上